

私の趣味 ウォーキングで今日も元気!

昭和35年卒 捧暢夫

稲光会の日の直前、昭和記念公園ではピンク、赤、黄、白のコスモスが青空をバックに咲き乱れていた。総勢20余名の船橋健康ウォーキングクラブの月例会、昨年度はポピーが満開。この春は新宿御苑の桜に酔いしれた。新緑、紅葉も求めて例会は続いている。

私は15年前に心臓を痛め、医者のおすすめで入会した。かつて冬の嵐の中、本納村の白鳥を見に行つたのも今ではなつかしい語りぐさだ。美女軍団の中、現在三代目の舵取り役をとめ、表面元気そうなのも役得か。



最後列右から4人目、一番長身が棒先輩

千葉国体出場へ! 監督・選手激励会開催

10月2日千葉県松戸市 松竹園(昭和52年インカレエペチャンピオンの張守栄先輩の店)にて開催。幹事は面倒見がよい春日龍二先輩(S58年)。

出席者は監督・選手として出場の千葉

- 県春日龍二、本間奈々絵(H9)、佐々木千恵子(H10)、渡辺崇宏(H17)、岐阜県鈴木元宏(S63)、山口県本間邦彦(H12)、群馬県田島和香(H18)、吉澤千恵(H19)、熊本県森友紀(H19)、大分県島田夏子(H19)、松木暉(H20)、東京都戸田志帆(H21) 会員計12名、現役員8名。駆けつけた会員は金子誠顧問(S25)、川名宏美監督(S33)、植竹清(S39)、森隆(S55)、寺田洋(S60)、前田智之(H18)、坂野友里(H22) 計7名、総勢27名。

慌しい大会初日であったがこれだけの人数が集まり、美味しい焼肉をたらふく

OBの近況 前田智之、田島和香会員結婚!

前田智之、田島和香会員が平成22年10月30日港区台場のホテル日航東京にて結婚式を挙げられた。二人は平成18年卒業の同級生で学生時代から交際していたとのこと。2次会、3次会が大変盛り上がったことは言うまでもない。稲光会から祝電とお祝いを贈った。

食べ、大いに盛り上がった。国体には50年以上前に金子顧問が千葉県、植竹先輩が東京と新潟県から出場しており、当時の話題も。出場者はそれぞれ健闘を誓い合った。なお鈴木先輩が監督の岐阜少年チームが見事フルレールで優勝した。金子先輩はほか多数の皆様から寄付金を頂き、有難うございました。

春期合宿のご案内

壮麗な富士の霊峰を朝な夕なに拝む恒例の山中湖合宿、今月は3月15日から実施します。今年も若手コーチ陣が参加し、充実した合宿になりそうです。会員の皆様のお出でをお待ちしています。

- 期間 3月15日(土)22日
- 場所 ニュー福祉荘
山梨県南都留郡山中湖村平野140
- 日程
- ▽出発 3月15日午前9時体育館前
 - ▽前半練習 3月15日午後17時
 - ▽中日 3月18日
 - ▽後半練習 3月19日(土)21日
 - ▽帰京 3月22日(午後5時ごろ道場着予定)
- ※連絡先 03-3203-8605(部室)

平成23年2月15日発行
編集 早稲田大学稲光会
発行者 植竹 清宏
題字 滝口

稲光会報

戸谷高明元部長叙勲

第3代部長として部員たちを温かく指導いただいた戸谷高明先生が22年秋の叙勲を受けられました。教育学の分野で瑞宝中級章授賞に輝いたもの。当会では昨年11月8日、北原輝久会長、川名宏美監督、植竹清幹事長が田無のご自宅に御祝いに向きました。



瑞宝中級章授賞の戸谷元部長先生

セントいたしました。退任後も、総会、稲光会の日にはご出席いただきました。が、腰、膝を痛められたため、外出を控えるようになりました。現在は先生を知る会員のほうが少数になっておりますがこの機会にぜひ「戸谷部長」をご記憶ください。

賑やかに稲光会の日開催

昨年10月17日に開かれた「稲光会の日」、矢口先生をはじめ、22名の先輩等52名が参加。今回は平成20年卒坂俊甫先輩(写真左下)の講演「フェンシングと会社生活と



挨拶する北原会長

の両立について」が行われた。坂先輩はフランスに留学し本場で修業、平成19年我が部にとって初の全日本選手権工へ男子団体優勝(個人準優勝)の快挙を成し遂げた立役者である。現在は三井物産・金属資源本部に所属。週2回の練習を続け、昨12月全日本エペ個人準優勝を果たした。身振り手振りを交えた講演は、現役員や、卒業後ロンドンオリンピックを目指す部員にとって大変参考になったようだ。

戸谷先生は平成6年、2代目

俊文先生の後を継いで部長に就任、誠実な人柄と温かいまなざしが人を魅了し、部員たちも信頼感を抱き、名部長の評価を高めました。時を同じくして新設された教育学部の自己推薦入学制度を利用し、全国から優秀な女子部員が続々と入部、女子黄金期を築きました。祝勝会などで眼鏡の奥の目を細め満足そうな笑みを浮かべておられるのが印象的でした。

平成12年、定年により大学を退

男子フルレール、インカレ2連覇!

第50回全日本大学対抗選手権大会(インカレ)21年10月(京都)で早稲田大学は男子フルレール団体で優勝し、前年につづく2連覇を記録した(詳細は2〜3面)



男子フルーレインカレ2連覇 女子3位も、来季に残る課題



2連覇のキーマンは松本

後期のハイライトはインカレである。主将・北川が絶好調。まず大会初日に個人戦を制したが、持ち味の脚力をフルに活かして相手の予測を大きくはずす動きが原動力となつての初優勝だった。

団体戦の立役者は同じく4年生の松本徹(学院)だ。無名選手だったが手堅い動きで失点を防ぎ初制覇に貢献。今年は強力新人の加入で四番手に

回つたが準決勝途中でひとりが足を負傷、急遽ピストに立つ羽目に立った。結局松本は準決勝、決勝と厳しい戦いに直面したが、相変わらず冷静な試合運びで所要所を締め二連覇達成を実現させたのである。

女子は、メンバー的には過不足のない戦力がまだ団体戦がわかつていない。3人が勝手に個人戦をやつて帰つて来るといふ感じで、チームの和というか心のつながりが欠けている。来年のリーグ優勝に向けての大きな課題といえよう(監督・川名宏美)

合果 試験

平成22年度後期成績

- 24日・京都)
 - ▽男子フルーレ団体優勝
 - ※○早大45対日大31●
 - (早大は2年連続2度目の優勝)
 - ▽男子エベ団体 2位
 - ▽女子フルーレ団体 3位
 - ▽男子フルーレ個人優勝 北川宗一郎(スポーツ・1年)
 - ▽女子フルーレ個人 2位
 - 寺本朋代(教育4年)・7位 真所美莉(スポーツ・1年)
 - 8位 平石典子(教育・2年)
 - ▽男子エベ個人 5位 荻原宏樹(スポーツ・3年)
 - 8位 鬼澤大真(社学・1年)
 - ▽女子サーブル個人 5位 弘瀬知子(スポーツ・2年)
- 【第63回早慶定期戦】(11月28日・早大)
 - ▽男子総合優勝 (3勝)
 - ▽女子総合優勝 (2勝1敗)
- 【第51回全日本学生選手権大会】(10月20日)
 - ▽男子エベ 優勝 鬼澤大真(社学・1年)
 - ▽男子サーブル 4位 北川隆之介(スポーツ・1年)
 - ▽女子フルーレ 2位 真所美莉(スポーツ・1年)
 - ▽女子フルーレ (9月29日・駒沢)
 - ▽男子フルーレ 優勝 北川隆之介(スポーツ・1年)
 - ▽男子フルーレ 優勝 北川隆之介(スポーツ・1年)
 - 【第31回牧杯】(9月19日・20日・京都)
 - ▽女子サーブル団体 6位
 - ▽女子エベ団体 2位
 - ▽女子フルーレ団体 3位
 - ▽男子エベ団体 3位
 - ※○早大37対45日大○
 - ▽男子フルーレ団体 2位
 - 日・駒沢)
 - 【第61回関東学生選手権大会】(10月7日・14日)
 - 【関東学生新人戦】(9月29日・駒沢)

インカレ祝勝会開催!

2月5日道場にて、平成19年度全日本エベ男子団体優勝以来の祝勝会が開催された。インカレ男子フルーレ男子団体2連覇、個人優勝(北川宗一郎)、女子準優勝(寺本朋代)3連覇はならずは部の歴史に新たな1ページを加え、早稲田の黄金時



男子フルーレ団体優勝メンバー



代到来を感じさせた。

祝勝会は昨年11月3日亡くなった平田信行会員(S39年卒)から贈られた50万円で審判器とトロフィー陳列ケース購入の報告と黙祷で始まった。故平田会員は「俺の青春はフエンシング部に詰まっている」と言い続けていた。今回の寄付は本人の強い希望があった。心よりご冥福をお祈りします。

模範試合での優勝メンバーの華麗な剣捌きに見とれた後、祝勝パーティー開催。会場には稲門体育会河野洋平会長から贈られた生花、横断幕が飾られ、欠席の諸会員からのお祝いのメッセージも掲示、お祝いムード一色。「おめでとう」「よく頑



祝平成22年全日本学生選手権大会男子フルーレ個人優勝 北川宗一郎
祝平成21、22年全日本学生選手権大会男子フルーレ団体優勝

張った」等々18名の会員からお祝いの言葉がつきつき寄せられ、現役部員も今年はサーブルで優勝しようと張り切っていた。

会員の昔話にも花が咲いた。「(現役当時)財布を公衆電話の横に忘れ、財布に入っていた以上の金額を皆が寄付してくれて感激した」(佐々木千恵子旧姓岡田・H10年)「教師を2年間休職、

WASEDA CLUB

世界ジュニアも好成績

こんにちは!ワセダクラブです。ワセダクラブは発足から今年4月で8年目、会員は約40人になりました。ワセダクラブで初めて

ワセダクラブ試合結果

※2011年9月、2011年1月の試合結果

【2010年 カデワールド杯マルセユ大会】(12月・フランス)

▽男子個人(出場190人) 8位 松山恭助(兄の大助) 東亜学園(11位)

【2010年八王子大会】

▽一般男子の部 2位 松山恭助
▽一般女子の部 2位 浅野早紀
3位 今井良美
【19回JOC杯ジュニアアカデ選手権大会】(2011年1月東京)

▽カデ男子フルーレ

2位 松山恭助
▽女子フルーレ 7位 浅野早紀
▽女子サーブル 8位 今井良美

ロンドンオリンピックを目前にしている(吉澤千恵会員・H19年) などなど。

金子誠顧問手製の佃煮のお土産をいただいた祝勝会はお開きとなった。